



各位

会社名 株式会社フェニックスバイオ  
代表者名 代表取締役 島田 卓  
(コード番号: 6190 東証グロース)  
問合せ先 専務取締役管理部長 田村 康弘  
(TEL 082-431-0016)

(訂正・数値データ訂正)「2025年3月期決算短信[日本基準](連結)」の一部訂正について

2025年5月15日に開示いたしました「2025年3月期決算短信[日本基準](連結)」の内容について一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データ(XBRL)も送信いたします。訂正箇所には下線を付しております。

1. 訂正の理由

2025年3月期決算短信発表後に、2025年3月期決算に係る監査手続の過程において自己株式の取得に関する会計処理に誤りがあること、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローの内訳に誤りがあることが判明したため、提出済みの決算短信を訂正させていただくものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所が多数に及ぶことから訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正後の全文には訂正した箇所に下線を付しております。

なお、訂正による影響額は以下のとおりです。

・連結決算の訂正の状況

(単位: 百万円)

項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	差異 (B-A)
売上高	1,541	1,541	—
営業利益	△142	△142	△0
経常利益	△151	△155	△3
親会社株主に帰属する 当期純利益	△445	△448	△3
純資産	1,365	1,365	△0
総資産	2,285	2,285	—

・個別決算の訂正の状況

(単位: 百万円)

項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	差異 (B-A)
売上高	1,541	1,541	—
営業利益	△267	△267	△0
経常利益	△288	△292	△3
当期純利益	△504	△507	△3
純資産	1,299	1,299	△0
総資産	2,100	2,100	—

以上

## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東  
 コード番号 6190 URL https://phoenixbio.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 卓  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,541	△10.1	△142	ー	△155	ー	△448	ー
2024年3月期	1,715	△19.2	11	△97.8	43	△91.5	26	△94.7

(注) 包括利益 2025年3月期 △446百万円 (ー%) 2024年3月期 62百万円 (△87.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△110.99	ー	△28.7	△6.2	△9.2
2024年3月期	6.98	ー	1.6	1.5	0.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	2,285	1,365	59.1	333.49
2024年3月期	2,715	1,797	65.7	442.65

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,350百万円 2024年3月期 1,783百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△73	△27	△128	1,149
2024年3月期	△79	115	△244	1,384

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2025年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2026年3月期(予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	895	13.6	76	ー	77	ー	73	ー	18.15
通期	1,759	14.1	167	ー	168	ー	161	ー	39.87

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	4,057,233株	2024年3月期	4,028,133株
② 期末自己株式数	2025年3月期	6,737株	2024年3月期	45株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	4,044,644株	2024年3月期	3,781,759株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,541	△10.1	△267	—	△292	—	△507	—
2024年3月期	1,715	△19.2	△97	—	△64	—	△83	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△125.46	—
2024年3月期	△21.97	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	2,100	1,299	61.2	317.25
2024年3月期	2,642	1,792	67.3	441.47

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,285百万円 2024年3月期 1,778百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、売上高は上期の受注不振が響いたことから、減収となりました。また、損益面につきましては、営業利益は売上高の減少に加えて、研究開発費等が増加したこと、経常利益は為替差損が発生したこと、当期純利益は特別損失として棚卸資産評価損、関係会社株式評価損等を計上したことにより、それぞれ前期実績を下回る結果となりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14
4. 補足情報 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかに回復しているものの、エネルギー価格の高止まりや継続的な物価上昇に加えて、米国の通商政策の影響により先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えており、当社がターゲットとしている前臨床試験におきましても製薬企業の外部委託は拡大傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループでは世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスの提供及びPXBマウス関連製品の販売を行っております。

PXBマウスの需要は肝炎領域からバイオ医薬領域に移行しており、核酸医薬品や遺伝子治療等の開発で利用が増加しております。当連結会計年度においては主要顧客である海外製薬企業で開発プログラムの中止や人員整理が頻発する等、上期においては開発予算の都合で受注までは至らないケースが頻発しておりましたが、下期では研究開発活動に回復の傾向が見られ、引き合いが増加しております。受注高はこれまで単年でマウス販売契約をしていた顧客から新たに2年契約で受注獲得したこともあり前年同期を上回りましたが、売上高については、上期での受注不振が響き前年同期を下回りました。損益面につきましては、受託試験の外注案件が減少したこと等により売上原価は減少しておりますが、研究開発費は増加しており、売上高の減少に伴い営業赤字となりました。また、連結子会社であるKMT Hepatech, Inc. の解散及び清算決定に伴い、特別損失として事業整理損失引当金等を計上しております。

この結果、当連結会計年度の売上高1,541,388千円（前年同期比10.1%減）、営業損失142,079千円（前年同期は営業利益11,063千円）、経常損失155,182千円（前年同期は経常利益43,526千円）、親会社株主に帰属する当期純損失448,933千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益26,378千円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は1,717,435千円となり、前連結会計年度末に比べ414,772千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が235,500千円、仕掛品が79,406千円、売掛金及び契約資産が47,170千円、製品が23,229千円、それぞれ減少したことによるものです。また固定資産は567,906千円となり、前連結会計年度末に比べ15,205千円減少いたしました。この結果、資産合計は2,285,342千円となり、前連結会計年度末に比べ429,977千円減少となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は566,623千円となり、前連結会計年度に比べ145,165千円増加いたしました。これは主に事業整理損失引当金が140,797千円増加したことによるものです。また固定負債は353,313千円となり、前連結会計年度末に比べ142,941千円減少いたしました。これは主に長期借入金が79,992千円、リース債務が58,046千円、それぞれ減少したことによるものです。この結果、負債合計は919,936千円となり、前連結会計年度末に比べ2,223千円増加となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,365,406千円となり、前連結会計年度に比べ432,201千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が448,933千円減少したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ235,500千円減少し、1,149,390千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は73,000千円（前連結会計年度は79,307千円の使用）となりました。これは主に棚卸資産評価損153,628千円、事業整理損失引当金の増加145,837千円、売上債権及び契約資産の減少47,170千円があった一方で、税金等調整前当期純損失432,841千円があったことによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は27,985千円（前連結会計年度は115,358千円の獲得）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出21,243千円があったことによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は128,000千円（前連結会計年度は244,879千円の使用）となりました。これは長期借入金の返済による支出79,992千円、リース債務の返済による支出48,008千円があったことによるものであります。

## （参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	36.1	49.8	65.7	59.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	76.0	74.0	71.5	65.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	8.5	0.9	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	17.2	90.3	—	—

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

（注）1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 2024年3月期及び2025年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、依然としてインフレが進行するなかで製薬企業の研究開発費も高騰しており、製薬企業の収益低下から、研究開発計画の見直しや予算縮小など引き続き厳しい環境が続くものと見込んでおります。一方で、核酸医薬及び遺伝子治療薬など一部の特定領域や製薬企業においては研究開発活動が活発化しており、当該領域の受注環境は改善しつつあります。

このような環境下、米国の関税や為替市場動向などの懸念材料はあるものの、直近ではバイオ医薬品領域の受託試験の引き合いが増加していることから売上改善を見込んでおります。費用面では、当連結会計年度においても、消耗資材や人件費等の上昇を織り込んでおりますが、一方で、不採算生産拠点であった連結子会社KMT Hepatech Inc (カナダ アルバータ州) を会社清算することにより、製造原価を中心として費用削減を見込んでおります。

この結果、次期の連結業績予想につきましては、売上高1,759,381千円、営業利益167,167千円、経常利益168,563千円、親会社株主に帰属する当期純利益161,479千円を見込んでおります。

為替レートにつきましては、1米ドル143円を想定しております。なお、米国の関税の影響につきましては、本計画策定時点では不透明な状況であり計画値には織り込んでおりません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,384,891	1,149,390
売掛金及び契約資産	217,449	170,279
有価証券	216	625
製品	86,323	63,093
仕掛品	124,303	44,897
原材料及び貯蔵品	239,961	225,234
その他	79,063	63,914
流動資産合計	2,132,208	1,717,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	441,229	409,215
減価償却累計額	△366,423	△345,452
建物及び構築物 (純額)	74,806	63,762
車両運搬具	352	352
減価償却累計額	△352	△352
車両運搬具 (純額)	0	0
工具、器具及び備品	234,921	223,680
減価償却累計額	△212,148	△201,310
工具、器具及び備品 (純額)	22,773	22,370
土地	296,000	296,000
リース資産	52,615	73,284
減価償却累計額	△30,471	△38,709
リース資産 (純額)	22,143	34,574
使用権資産	188,284	170,837
減価償却累計額	△61,060	△59,843
使用権資産 (純額)	127,223	110,993
有形固定資産合計	542,946	527,702
無形固定資産		
ソフトウェア	3,780	18,274
その他	7,150	—
無形固定資産合計	10,930	18,274
投資その他の資産		
投資有価証券	9,491	9,397
繰延税金資産	14,957	9,142
長期前払費用	129	—
その他	11,502	3,390
貸倒引当金	△6,844	—
投資その他の資産合計	29,235	21,930
固定資産合計	583,112	567,906
資産合計	2,715,320	2,285,342



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,929	16,370
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	79,992	79,992
リース債務	52,588	32,059
未払法人税等	4,020	<u>11,363</u>
前受金	57,905	82,455
賞与引当金	7,751	7,493
事業整理損失引当金	—	140,797
その他	106,269	96,092
流動負債合計	421,457	<u>566,623</u>
固定負債		
長期借入金	300,010	220,018
リース債務	191,341	133,295
繰延税金負債	1,562	—
資産除去債務	3,340	—
固定負債合計	496,254	353,313
負債合計	917,712	<u>919,936</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,562,795	2,569,896
資本剰余金	782,705	789,805
利益剰余金	△1,584,054	<u>△2,032,987</u>
自己株式	△40	<u>△40</u>
株主資本合計	1,761,406	<u>1,326,673</u>
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	21,609	24,140
その他の包括利益累計額合計	21,609	24,140
新株予約権	14,592	14,592
純資産合計	1,797,607	<u>1,365,406</u>
負債純資産合計	2,715,320	2,285,342

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,715,321	1,541,388
売上原価	520,263	423,685
売上総利益	1,195,057	1,117,703
販売費及び一般管理費		
役員報酬	160,764	140,367
給料及び手当	311,117	320,541
賞与引当金繰入額	7,300	6,853
退職給付費用	17,816	19,082
減価償却費	8,356	9,592
研究開発費	206,863	273,750
支払手数料	132,925	126,212
その他	338,849	363,381
販売費及び一般管理費合計	1,183,994	1,259,782
営業利益又は営業損失(△)	11,063	△142,079
営業外収益		
受取利息	5,962	8,331
為替差益	17,522	—
補助金収入	16,179	427
輸送収入	2,176	4,979
貸倒引当金戻入額	—	6,895
その他	317	298
営業外収益合計	42,158	20,931
営業外費用		
支払利息	2,927	5,246
株式交付費	232	12
為替差損	—	25,510
株式報酬費用消滅損	—	3,265
貸倒引当金繰入額	6,535	—
営業外費用合計	9,695	34,034
経常利益又は経常損失(△)	43,526	△155,182
特別利益		
投資有価証券償還益	17,285	—
新株予約権戻入益	429	—
リース債務取崩益	—	37,718
特別利益合計	17,714	37,718
特別損失		
固定資産除却損	150	2,179
減損損失	1,304	13,732
棚卸資産評価損	—	153,628
事業整理損失引当金繰入額	—	145,837
特別損失合計	1,454	315,377
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	59,785	△432,841
法人税、住民税及び事業税	8,732	11,640
法人税等調整額	24,674	4,451
法人税等合計	33,407	16,091
当期純利益又は当期純損失(△)	26,378	△448,933
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	26,378	△448,933

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	26,378	<u>△448,933</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,621	—
為替換算調整勘定	25,184	2,530
その他の包括利益合計	<u>35,806</u>	<u>2,530</u>
包括利益	<u>62,184</u>	<u>△446,402</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	62,184	<u>△446,402</u>

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,453,894	673,803	△1,610,432	△40	1,517,224
当期変動額					
新株の発行	108,901	108,901			217,803
親会社株主に帰属する当期純利益			26,378		26,378
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	108,901	108,901	26,378	—	244,181
当期末残高	2,562,795	782,705	△1,584,054	△40	1,761,406

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	△10,621	△3,574	△14,196	11,442	1,514,470
当期変動額					
新株の発行					217,803
親会社株主に帰属する当期純利益					26,378
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	10,621	25,184	35,806	3,149	38,955
当期変動額合計	10,621	25,184	35,806	3,149	283,137
当期末残高	—	21,609	21,609	14,592	1,797,607

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,562,795	782,705	△1,584,054	△40	1,761,406
当期変動額					
新株の発行	7,100	7,100			14,200
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△448,933		△448,933
自己株式の取得				二	二
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	7,100	7,100	△448,933	二	△434,732
当期末残高	2,569,896	789,805	△2,032,987	△40	1,326,673

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	—	21,609	21,609	14,592	1,797,607
当期変動額					
新株の発行					14,200
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)					△448,933
自己株式の取得					二
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		2,530	2,530		2,530
当期変動額合計	—	2,530	2,530	—	△432,201
当期末残高	—	24,140	24,140	14,592	1,365,406

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	59,785	△432,841
減価償却費	25,225	28,196
減損損失	1,304	13,732
棚卸資産評価損	—	153,628
株式報酬費用	29,021	15,759
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,547	△184
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,535	△6,895
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	145,837
受取利息	△5,962	△8,331
支払利息	2,927	5,246
為替差損益(△は益)	△4,368	4,612
補助金収入	△16,179	△427
株式報酬費用消滅損	—	3,265
有形固定資産除却損	150	2,179
投資有価証券償還損益(△は益)	△17,285	—
新株予約権戻入益	△429	—
リース債務取崩益	—	△37,718
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	69,271	47,170
棚卸資産の増減額(△は増加)	△83,460	△35,297
仕入債務の増減額(△は減少)	△27,306	3,436
未払金の増減額(△は減少)	△11,944	△6,137
前受金の増減額(△は減少)	11,176	24,549
預り金の増減額(△は減少)	△86,660	△6,937
その他	4,362	△10,346
小計	△41,289	△97,504
利息及び配当金の受取額	5,970	7,952
利息の支払額	△2,927	△5,246
補助金の受取額	8,096	11,244
法人税等の支払額	△49,157	△7,608
法人税等の還付額	—	18,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	△79,307	△73,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△206	△418
有形固定資産の取得による支出	△31,623	△21,243
無形固定資産の取得による支出	△7,150	△11,076
投資有価証券の取得による支出	△9,062	—
投資有価証券の償還による収入	153,400	—
資産除去債務の履行による支出	—	△3,340
その他	10,001	8,093
投資活動によるキャッシュ・フロー	115,358	△27,985
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	—
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△19,998	△79,992
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	△725,000	—
リース債務の返済による支出	△37,678	△48,008
新株予約権の行使による株式の発行による収入	37,797	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,879	△128,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,395	△6,514
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△170,431	△235,500
現金及び現金同等物の期首残高	1,555,323	1,384,891
現金及び現金同等物の期末残高	1,384,891	1,149,390

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
333,330	1,231,400	150,589	1,715,321

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	合計
407,029	135,916	542,946

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
Alnylam Pharmaceuticals, Inc.	664,952	PXBマウス事業

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
269,223	1,119,087	153,077	1,541,388

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	合計
408,936	118,766	527,702

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
Alnylam Pharmaceuticals, Inc.	634,022	PXBマウス事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	442.65円	333.49円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	6.98円	△110.99円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	26,378	△448,933
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	26,378	△448,933
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,781,759	4,044,644
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	－	－
普通株式増加数 (株)	－	－
(うち新株予約権 (株))	(－)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類(新株予約権の数570個(普通株式57,000株))。	新株予約権1種類(新株予約権の数570個(普通株式57,000株))。



## (重要な後発事象)

(KMT Hepatech, Inc. の解散及び清算)

当社は、2025年4月30日の取締役会において、連結子会社であるKMT Hepatech, Inc. (以下、「KMT社」) を解散及び清算することを決議いたしました。

## 1. 解散及び清算の理由

当社の連結子会社であるKMT社は、主要市場である北米にPXBマウス、PXB-cellsを供給する生産施設として事業を活動してまいりましたが、PXBマウス生産の歩留率が低く安定生産が見込めないことから、採算性の向上は難しいと判断し、解散して清算することといたしました。

## 2. 解散及び清算する会社の概要

① 名称	KMT Hepatech, Inc.
② 所在地	2011-94 Street NW Edmonton, Alberta, Canada
③ 代表者の役職・氏名	President 加國雅和
④ 事業内容	PXBマウス及びPXB-cellsの生産
⑤ 資本金	843,749カナダドル
⑥ 設立年月日	2001年1月
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社フェニックスバイオ 100%

## 3. 解散及び清算の日程

2025年4月30日	当社取締役会において解散及び清算の決定
2025年6月30日	KMT社において解散決議(解散日)
2025年12月(予定)	清算終了

現地の法令等に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

## 4. 当該事象による損益への影響

KMT社の解散及び清算決定に伴い、当連結会計年度において特別利益としてリース債務取崩益37,718千円、特別損失として減損損失13,732千円、棚卸資産評価損153,628千円、事業整理損失引当金繰入額145,837千円を計上しております。

なお、翌連結会計年度の業績に与える影響は軽微です。

## 4. 補足情報

## (1) サービスライン別売上高

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
受託試験サービス	395,527	23.1	459,918	29.8
PXBマウス販売	1,134,039	66.1	937,759	60.9
PXB-cells販売	185,754	10.8	143,710	9.3
合計	1,715,321	100.0	1,541,388	100.0

## (2) 分野別売上高

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	62,259	3.6	22,716	1.5
	海外	96,912	5.7	50,421	3.3
安全性等分野	国内	249,530	14.5	246,507	16.0
	海外	1,306,619	76.2	1,221,742	79.2
合計		1,715,321	100.0	1,541,388	100.0

## (3) 分野別受注高

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	31,739	—	8,998	—
	海外	72,587	48,366	31,775	33,414
安全性等分野	国内	247,257	5,758	259,259	4,792
	海外	1,508,464	660,103	1,653,748	1,059,662
合計		1,860,048	714,227	1,953,782	1,097,869

(注) 1. 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであります。事業の傾向を示すためサービス別の売上高及び受注高を記載しております。

2. 当連結会計年度の分野別受注高について、安全性等分野（海外）には2年間5,676千ドルの契約が含まれております。

## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東  
 コード番号 6190 URL https://phoenixbio.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 卓  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,541	△10.1	△142	ー	△151	ー	△445	ー
2024年3月期	1,715	△19.2	11	△97.8	43	△91.5	26	△94.7

(注) 包括利益 2025年3月期 △443百万円 (ー%) 2024年3月期 62百万円 (△87.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△110.18	ー	△28.4	△6.1	△9.2
2024年3月期	6.98	ー	1.6	1.5	0.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	2,285	1,365	59.1	333.50
2024年3月期	2,715	1,797	65.7	442.65

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,350百万円 2024年3月期 1,783百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△73	△27	△128	1,149
2024年3月期	△79	115	△244	1,384

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2025年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2026年3月期(予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	895	13.6	76	ー	77	ー	73	ー	18.15
通期	1,759	14.1	167	ー	168	ー	161	ー	39.87

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	4,057,233株	2024年3月期	4,028,133株
② 期末自己株式数	2025年3月期	6,737株	2024年3月期	45株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	4,044,644株	2024年3月期	3,781,759株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,541	△10.1	△267	—	△288	—	△504	—
2024年3月期	1,715	△19.2	△97	—	△64	—	△83	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△124.65	—
2024年3月期	△21.97	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2025年3月期	2,100	1,299	1,299	1,299	61.2	317.26	317.26	
2024年3月期	2,642	1,792	1,792	1,792	67.3	441.47	441.47	

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,285百万円 2024年3月期 1,778百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、売上高は上期の受注不振が響いたことから、減収となりました。また、損益面につきましては、営業利益は売上高の減少に加えて、研究開発費等が増加したこと、経常利益は為替差損が発生したこと、当期純利益は特別損失として棚卸資産評価損、関係会社株式評価損等を計上したことにより、それぞれ前期実績を下回る結果となりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14
4. 補足情報 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかに回復しているものの、エネルギー価格の高止まりや継続的な物価上昇に加えて、米国の通商政策の影響により先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えており、当社がターゲットとしている前臨床試験におきましても製薬企業の外部委託は拡大傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループでは世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスの提供及びPXBマウス関連製品の販売を行っております。

PXBマウスの需要は肝炎領域からバイオ医薬領域に移行しており、核酸医薬品や遺伝子治療等の開発で利用が増加しております。当連結会計年度においては主要顧客である海外製薬企業で開発プログラムの中止や人員整理が頻発する等、上期においては開発予算の都合で受注までは至らないケースが頻発しておりましたが、下期では研究開発活動に回復の傾向が見られ、引き合いが増加しております。受注高はこれまで単年でマウス販売契約をしていた顧客から新たに2年契約で受注獲得したこともあり前年同期を上回りましたが、売上高については、上期での受注不振が響き前年同期を下回りました。損益面につきましては、受託試験の外注案件が減少したこと等により売上原価は減少しておりますが、研究開発費は増加しており、売上高の減少に伴い営業赤字となりました。また、連結子会社であるKMT Hepatech, Inc. の解散及び清算決定に伴い、特別損失として事業整理損失引当金等を計上しております。

この結果、当連結会計年度の売上高1,541,388千円（前年同期比10.1%減）、営業損失142,062千円（前年同期は営業利益11,063千円）、経常損失151,900千円（前年同期は経常利益43,526千円）、親会社株主に帰属する当期純損失445,650千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益26,378千円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は1,717,435千円となり、前連結会計年度末に比べ414,772千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が235,500千円、仕掛品が79,406千円、売掛金及び契約資産が47,170千円、製品が23,229千円、それぞれ減少したことによるものです。また固定資産は567,906千円となり、前連結会計年度末に比べ15,205千円減少いたしました。この結果、資産合計は2,285,342千円となり、前連結会計年度末に比べ429,977千円減少となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は566,606千円となり、前連結会計年度に比べ145,149千円増加いたしました。これは主に事業整理損失引当金が140,797千円増加したことによるものです。また固定負債は353,313千円となり、前連結会計年度末に比べ142,941千円減少いたしました。これは主に長期借入金79,992千円、リース債務が58,046千円、それぞれ減少したことによるものです。この結果、負債合計は919,919千円となり、前連結会計年度末に比べ2,207千円増加となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,365,422千円となり、前連結会計年度に比べ432,185千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が445,650千円減少したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ235,500千円減少し、1,149,390千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は73,000千円（前連結会計年度は79,307千円の使用）となりました。これは主に棚卸資産評価損153,628千円、事業整理損失引当金の増加141,937千円、売上債権及び契約資産の減少47,170千円があった一方で、税金等調整前当期純損失429,559千円があったことによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は27,985千円（前連結会計年度は115,358千円の獲得）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出21,243千円があったことによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は128,000千円（前連結会計年度は244,879千円の使用）となりました。これは長期借入金の返済による支出79,992千円、リース債務の返済による支出48,008千円があったことによるものであります。

## （参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	36.1	49.8	65.7	59.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	76.0	74.0	71.5	65.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	8.5	0.9	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	17.2	90.3	—	—

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

（注）1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 2024年3月期及び2025年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、依然としてインフレが進行するなかで製薬企業の研究開発費も高騰しており、製薬企業の収益低下から、研究開発計画の見直しや予算縮小など引き続き厳しい環境が続くものと見込んでおります。一方で、核酸医薬及び遺伝子治療薬など一部の特定領域や製薬企業においては研究開発活動が活発化しており、当該領域の受注環境は改善しつつあります。

このような環境下、米国の関税や為替市場動向などの懸念材料はあるものの、直近ではバイオ医薬品領域の受託試験の引き合いが増加していることから売上改善を見込んでおります。費用面では、当連結会計年度においても、消耗資材や人件費等の上昇を織り込んでおりますが、一方で、不採算生産拠点であった連結子会社KMT Hepatech Inc (カナダ アルバータ州) を会社清算することにより、製造原価を中心として費用削減を見込んでおります。

この結果、次期の連結業績予想につきましては、売上高1,759,381千円、営業利益167,167千円、経常利益168,563千円、親会社株主に帰属する当期純利益161,479千円を見込んでおります。

為替レートにつきましては、1米ドル143円を想定しております。なお、米国の関税の影響につきましては、本計画策定時点では不透明な状況であり計画値には織り込んでおりません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。



## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,384,891	1,149,390
売掛金及び契約資産	217,449	170,279
有価証券	216	625
製品	86,323	63,093
仕掛品	124,303	44,897
原材料及び貯蔵品	239,961	225,234
その他	79,063	63,914
流動資産合計	2,132,208	1,717,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	441,229	409,215
減価償却累計額	△366,423	△345,452
建物及び構築物 (純額)	74,806	63,762
車両運搬具	352	352
減価償却累計額	△352	△352
車両運搬具 (純額)	0	0
工具、器具及び備品	234,921	223,680
減価償却累計額	△212,148	△201,310
工具、器具及び備品 (純額)	22,773	22,370
土地	296,000	296,000
リース資産	52,615	73,284
減価償却累計額	△30,471	△38,709
リース資産 (純額)	22,143	34,574
使用権資産	188,284	170,837
減価償却累計額	△61,060	△59,843
使用権資産 (純額)	127,223	110,993
有形固定資産合計	542,946	527,702
無形固定資産		
ソフトウェア	3,780	18,274
その他	7,150	—
無形固定資産合計	10,930	18,274
投資その他の資産		
投資有価証券	9,491	9,397
繰延税金資産	14,957	9,142
長期前払費用	129	—
その他	11,502	3,390
貸倒引当金	△6,844	—
投資その他の資産合計	29,235	21,930
固定資産合計	583,112	567,906
資産合計	2,715,320	2,285,342

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,929	16,370
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	79,992	79,992
リース債務	52,588	32,059
未払法人税等	4,020	11,346
前受金	57,905	82,455
賞与引当金	7,751	7,493
事業整理損失引当金	—	140,797
その他	106,269	96,092
流動負債合計	421,457	566,606
固定負債		
長期借入金	300,010	220,018
リース債務	191,341	133,295
繰延税金負債	1,562	—
資産除去債務	3,340	—
固定負債合計	496,254	353,313
負債合計	917,712	919,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,562,795	2,569,896
資本剰余金	782,705	789,805
利益剰余金	△1,584,054	△2,029,705
自己株式	△40	△3,306
株主資本合計	1,761,406	1,326,690
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	21,609	24,140
その他の包括利益累計額合計	21,609	24,140
新株予約権	14,592	14,592
純資産合計	1,797,607	1,365,422
負債純資産合計	2,715,320	2,285,342

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,715,321	1,541,388
売上原価	520,263	423,685
売上総利益	1,195,057	1,117,703
販売費及び一般管理費		
役員報酬	160,764	140,367
給料及び手当	311,117	320,541
賞与引当金繰入額	7,300	6,853
退職給付費用	17,816	19,082
減価償却費	8,356	9,592
研究開発費	206,863	273,750
支払手数料	132,925	126,212
その他	338,849	363,364
販売費及び一般管理費合計	1,183,994	1,259,766
営業利益又は営業損失(△)	11,063	△142,062
営業外収益		
受取利息	5,962	8,331
為替差益	17,522	—
補助金収入	16,179	427
輸送収入	2,176	4,979
貸倒引当金戻入額	—	6,895
その他	317	298
営業外収益合計	42,158	20,931
営業外費用		
支払利息	2,927	5,246
株式交付費	232	12
為替差損	—	25,510
貸倒引当金繰入額	6,535	—
営業外費用合計	9,695	30,769
経常利益又は経常損失(△)	43,526	△151,900
特別利益		
投資有価証券償還益	17,285	—
新株予約権戻入益	429	—
リース債務取崩益	—	37,718
特別利益合計	17,714	37,718
特別損失		
固定資産除却損	150	2,179
減損損失	1,304	13,732
棚卸資産評価損	—	153,628
事業整理損失引当金繰入額	—	145,837
特別損失合計	1,454	315,377
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	59,785	△429,559
法人税、住民税及び事業税	8,732	11,640
法人税等調整額	24,674	4,451
法人税等合計	33,407	16,091
当期純利益又は当期純損失(△)	26,378	△445,650
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	26,378	△445,650

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	26,378	△445,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,621	—
為替換算調整勘定	25,184	2,530
その他の包括利益合計	35,806	2,530
包括利益	62,184	△443,120
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	62,184	△443,120

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,453,894	673,803	△1,610,432	△40	1,517,224
当期変動額					
新株の発行	108,901	108,901			217,803
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			26,378		26,378
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	108,901	108,901	26,378	—	244,181
当期末残高	2,562,795	782,705	△1,584,054	△40	1,761,406

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	△10,621	△3,574	△14,196	11,442	1,514,470
当期変動額					
新株の発行					217,803
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)					26,378
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	10,621	25,184	35,806	3,149	38,955
当期変動額合計	10,621	25,184	35,806	3,149	283,137
当期末残高	—	21,609	21,609	14,592	1,797,607

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,562,795	782,705	△1,584,054	△40	1,761,406
当期変動額					
新株の発行	7,100	7,100			14,200
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△445,650		△445,650
自己株式の取得				△3,265	△3,265
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	7,100	7,100	△445,650	△3,265	△434,715
当期末残高	2,569,896	789,805	△2,029,705	△3,306	1,326,690

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	—	21,609	21,609	14,592	1,797,607
当期変動額					
新株の発行					14,200
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△445,650
自己株式の取得					△3,265
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		2,530	2,530		2,530
当期変動額合計	—	2,530	2,530	—	△432,185
当期末残高	—	24,140	24,140	14,592	1,365,422

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	59,785	△429,559
減価償却費	25,225	28,196
減損損失	1,304	13,732
棚卸資産評価損	—	153,628
株式報酬費用	29,021	15,759
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,547	△184
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,535	△6,895
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	141,937
受取利息	△5,962	△8,331
支払利息	2,927	5,246
為替差損益(△は益)	△4,368	4,612
補助金収入	△16,179	△427
有形固定資産除却損	150	2,179
投資有価証券償還損益(△は益)	△17,285	—
新株予約権戻入益	△429	—
リース債務取崩益	—	△37,718
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	69,271	47,170
棚卸資産の増減額(△は増加)	△83,460	△35,297
仕入債務の増減額(△は減少)	△27,306	3,436
未払金の増減額(△は減少)	△11,944	△2,237
前受金の増減額(△は減少)	11,176	24,549
預り金の増減額(△は減少)	△86,660	△6,937
その他	4,362	△10,363
小計	△41,289	△97,504
利息及び配当金の受取額	5,970	7,952
利息の支払額	△2,927	△5,246
補助金の受取額	8,096	11,244
法人税等の支払額	△49,157	△7,608
法人税等の還付額	—	18,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	△79,307	△73,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△206	△418
有形固定資産の取得による支出	△31,623	△21,243
無形固定資産の取得による支出	△7,150	△11,076
投資有価証券の取得による支出	△9,062	—
投資有価証券の償還による収入	153,400	—
資産除去債務の履行による支出	—	△3,340
その他	10,001	8,093
投資活動によるキャッシュ・フロー	115,358	△27,985
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	—
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△19,998	△79,992
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	△725,000	—
リース債務の返済による支出	△37,678	△48,008
新株予約権の行使による株式の発行による収入	37,797	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,879	△128,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,395	△6,514
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△170,431	△235,500
現金及び現金同等物の期首残高	1,555,323	1,384,891
現金及び現金同等物の期末残高	1,384,891	1,149,390

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
333,330	1,231,400	150,589	1,715,321

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	合計
407,029	135,916	542,946

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
Alnylam Pharmaceuticals, Inc.	664,952	PXBマウス事業

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
269,223	1,119,087	153,077	1,541,388

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	合計
408,936	118,766	527,702



## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
Alnylam Pharmaceuticals, Inc.	634,022	PXBマウス事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	442.65円	333.50円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	6.98円	△110.18円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	26,378	△445,650
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	26,378	△445,650
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,781,759	4,044,644
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	－	－
普通株式増加数 (株)	－	－
(うち新株予約権 (株))	(－)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類(新株予約権の数570個(普通株式57,000株))。	新株予約権1種類(新株予約権の数570個(普通株式57,000株))。

## (重要な後発事象)

(KMT Hepatech, Inc. の解散及び清算)

当社は、2025年4月30日の取締役会において、連結子会社であるKMT Hepatech, Inc. (以下、「KMT社」) を解散及び清算することを決議いたしました。

## 1. 解散及び清算の理由

当社の連結子会社であるKMT社は、主要市場である北米にPXBマウス、PXB-cellsを供給する生産施設として事業を活動してまいりましたが、PXBマウス生産の歩留率が低く安定生産が見込めないことから、採算性の向上は難しいと判断し、解散して清算することといたしました。

## 2. 解散及び清算する会社の概要

① 名称	KMT Hepatech, Inc.
② 所在地	2011-94 Street NW Edmonton, Alberta, Canada
③ 代表者の役職・氏名	President 加國雅和
④ 事業内容	PXBマウス及びPXB-cellsの生産
⑤ 資本金	843,749カナダドル
⑥ 設立年月日	2001年1月
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社フェニックスバイオ 100%

## 3. 解散及び清算の日程

2025年4月30日	当社取締役会において解散及び清算の決定
2025年6月30日	KMT社において解散決議(解散日)
2025年12月(予定)	清算終了

現地の法令等に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

## 4. 当該事象による損益への影響

KMT社の解散及び清算決定に伴い、当連結会計年度において特別利益としてリース債務取崩益37,718千円、特別損失として減損損失13,732千円、棚卸資産評価損153,628千円、事業整理損失引当金繰入額145,837千円を計上しております。

なお、翌連結会計年度の業績に与える影響は軽微です。

## 4. 補足情報

## (1) サービスライン別売上高

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
受託試験サービス	395,527	23.1	459,918	29.8
PXBマウス販売	1,134,039	66.1	937,759	60.9
PXB-cells販売	185,754	10.8	143,710	9.3
合計	1,715,321	100.0	1,541,388	100.0

## (2) 分野別売上高

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	62,259	3.6	22,716	1.5
	海外	96,912	5.7	50,421	3.3
安全性等分野	国内	249,530	14.5	246,507	16.0
	海外	1,306,619	76.2	1,221,742	79.2
合計		1,715,321	100.0	1,541,388	100.0

## (3) 分野別受注高

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	31,739	—	8,998	—
	海外	72,587	48,366	31,775	33,414
安全性等分野	国内	247,257	5,758	259,259	4,792
	海外	1,508,464	660,103	1,653,748	1,059,662
合計		1,860,048	714,227	1,953,782	1,097,869

(注) 1. 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであります。事業の傾向を示すためサービス別の売上高及び受注高を記載しております。

2. 当連結会計年度の分野別受注高について、安全性等分野（海外）には2年間5,676千ドルの契約が含まれております。